

100歳おめでとうございます 山崎ミツエさん祝100歳

3月3日（月）、竹中地区の山崎ミツエさんが100歳の誕生日を迎えられました。当日は西川町長が山崎さん宅を訪問し、お祝いしました。これで町内に在住する100歳を越えるお年寄りは2人目となります。

山崎さんは大正3年生まれ。今でも天気の良い日は外に出て、ご自宅の庭の手入れを自分で行っているそうで、きれいにされていました。とても元気な様子で町長とお話をして、楽しいひと時を過ごされました。これからも元気にお過ごしください。



お祝いの花束と賞状などが贈られました

町民講座一年間の集大成！

3月2日（日）、町民講座や自主的に文化活動に取り組んでいる人が1年間の成果を披露する生涯学習フェスティバル発表部門がつなぎ文化センターで開催されました。

当日は発表部門10団体と展示部門6団体が参加。展示部門では竹細工や陶芸などが2月26日（水）から同センターロビーに展示されました。発表部門では、ホールで「ハイビスカス津奈木」によるフラダンスや「津奈木中学校合唱部」によるコーラスなど一年間の集大成となる発表が披露され、各団体発表が終わると大きな拍手が沸き起こっていました。

生涯学習フェスティバル開催



発表のトリを華やかに飾った赤崎きらら海によるよさこい踊り



コーンコーンとカナヅチで叩く音が響いていました

大自然の中で学ぶ！

古中尾森林教室

3月9日（日）、古中尾の里山で森林教室が行われ、シイタケの種駒打ちとパン作り教室が行われました。今回は大人から子供まで約30人の参加者が集まりました。

クヌギの木に穴を空け、シイタケ菌のついた種駒を打ち込むと、シイタケの原木の完成。作った原木は1人1本ずつお土産として持ち帰りました。パン作り教室では、強力粉・ドライイースト菌を混ぜて発酵させたものを古中尾でとれた竹にのせ焼きしました。参加者は「おいしい！」と声を上げながら嬉しそうに食べていました。

お弁当を自分で作ろう大作戦！ 津奈木中学校3年生調理実習



ヘルスメイトさんと卵焼きを作る生徒たち

2月27日（木）と28日（金）の2日間に分けて、中学3年生45人を対象に、「お弁当を自分で作ろう大作戦！」が行われました。これは生徒たちに必要な栄養や食事のとり方を理解してもらい、自分の健康管理や日々の食生活に関心を持ってもらうことを目的に行われました。生徒たちは、町のヘルスメイト（食生活改善推進員）に教えてもらいながら、地元の食材をふんだんに使った料理をそれぞれのお弁当箱に盛り付け、食欲をそそるお弁当を作っていました。



25年間の集大成！！

舞鶴太鼓25周年記念公演

3月1日（土）、つなぎ舞鶴太鼓25周年記念公演がつなぎ文化センターで行われました。つなぎ舞鶴太鼓は平成元年に地域おこしのために結成され、大人から園児まで34人が所属しています。

当日は、太鼓だけでなく岩本祐子さんの独唱や桜舞会によるよさこい踊りの披露、公演の合間には25年間の写真を振り返る映像も映し出されました。またゲストとして八代の桜龍太鼓雅龍會も出演し、迫力ある演奏で会場を盛り上げました。フィナーレには雅龍會と共演し大歓声で幕を下ろしました。



公演は最後まで歓声に包まれていました



園児とふれあう孫寧さん（左）とアリスさん（右）

町とふれあう国際交流

早稲田大学国際交流プログラム

「早稲田大学国際交流プログラム」の一環として、留学生2人が2月28日（金）から3月2日（日）までの3日間、本町を訪れました。今年は台湾出身の孫寧さん（写真左）と香港出身のソウ ウィング シー アリスさん（写真右）の2人です。

留学生は、モノレールで重盤岩に登り、舞鶴城公園を散策したり、津奈木保育園で園児と交流したりなど、最後まで津奈木町を満喫していました。

